

標 題	若手女性農業者組織が SNS 研修会を開催		機関名	八幡浜支局地域農業育成 室西予農業指導班
年月日	令和7年1月15日	場所	西予市役所会議室	
指導対象	フレッシュあぐり媛～YATTE- MIYO☆LAB～会員（10人）	連携 機関	—	
普及指導 内容	○西予市内の若手女性農業者組織から、農業経営に効果的に SNS を取り入れたいとの要望を受け、当班が研修会を企画・運営支援した。 ○講師から、各 SNS の特徴やユーザーに関心を持ってもらうための投稿のほか、Canva（画像デザインソフト）の使い方について、実際にスマートフォンからログインし、実習をした。			
結果と 今後	○参加者からは、「インスタグラム等での情報発信が十分にできていなかったが、今回の研修で、ステップアップできる」などの感想が聞かれた。 ○会員のやってみたいことを形にし、活動を充実させている同組織に対し、次代の女性農業者育成のため、引き続き伴走支援を行う。			





左：講師による説明

右：会員同士情報交換し
ながらの研修会

標 題	データ駆動型農業に向け自作の環境測定装置 を設置		機関名	八幡浜支局地域農業育成 室西予農業指導班
年月日	令和 7 年 1 月 20 日	場所	西予市野村町大野ヶ原	
指導対象	大野ヶ原にんにく組合員	連携 機関	西予市	
普及指導 内容	○標高 1,100m を越え冷涼な気候の大野ヶ原で、気象条件に応じたにんにく栽培の高度化を目指し、自作の環境測定装置を作成し、ほ場の気温・湿度・日照を測定した。 ○主に気象条件による玉太りについて調査するため、継続してデータを集積するとともに、装置の稼働状況の報告を兼ね、12 月 20 日からの約 1 か月間の測定結果を同組合の意見交換会で生産者に提供した。			
結果と 今後	○生産者からは「大野ヶ原は西予市内の他地域の数値が参考にならないのでありがたい」「雪解け以降の暖かくなってからの数値についても知りたい」といった意見があった。 ○当班では、今後も気象データと生育状況について調査し、データを活用した農業への取組みと、寒地系にんにくの産地化について支援する。			





左：自作の気象観測装置

右：取り組みについて生産者へ報告